

信州大学医学部附属病院 海外渡航者ワクチン外来に
通院中または過去に通院された患者様またはご家族の方へ
当外来における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2018年3月7日

「渡航前相談レジストリの多施設ネットワーク構築と診療支援ツールの開発・利用」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	3968
研究課題名	渡航前相談レジストリの多施設ネットワーク構築と診療支援ツールの開発・利用
所属(診療科等)	感染制御室(海外渡航者ワクチン外来)
研究責任者(職名)	金井 信一郎(助教)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2022年3月31日
研究の意義、目的	日本国内の多数の医療施設における渡航前相談の内容を集計するためのインターネット上のデータベースを新設し、渡航前相談の内容を登録することで、渡航前相談者のニーズを把握します。同時に、集計した情報を渡航前相談に活かすことが可能なツールの開発とその効果を評価することを目的とします。
対象となる患者さん	倫理委員会承認日から2022年3月31日の期間に海外渡航者ワクチン外来にて渡航前相談に来院した方
利用する診療記録／検体	対象期間中に診療録に記録された予診票や診療情報の内容(年代、性別、初診年月、受診目的、渡航目的、渡航国、滞在、滞在環境、過去の接種歴の有無など)
他機関への試料・情報の提供方法	データベースへの登録
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集、インターネット上のデータベースに登録することにより、研究施設でのワクチンや渡航教育について実施状況を検討します。
共同研究機関名	国立国際医療研究センター(責任者:山元 佳)、鳥取大学附属病院感染症内科(責任者:北浦 剛)、大阪市立総合医療センター(責任者:白野倫徳)、京都市立病院(責任者:篠原 浩)、静岡厚生病院(責任者:田中 敏博)、佐久総合病院(責任者:坂本 昌彦)
研究代表者	主任施設の名称:国立国際医療研究センター 研究責任者:山元 佳
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 金井信一郎(感染制御室・助教) 電話:0263-37-3426

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、主任施設である国立国際医療研究センターに提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。